

大型フォークリフトFD310-5

DESIGN 2

コンクリートパイルを製造・施工
業界トップクラスの生産量を誇る



株式会社トーヨーアサノ
東京工場さま

所在地
東京都西多摩郡瑞穂町富士山栗原新田161-1

(株)トーヨーアサノは1951年12月の創業。本社は静岡県沼津市。建築物の基礎を支える建造物用コンクリートパイルの製造・施工並びに設計支援を主業務とし、特に超高強度のコンクリートパイルの製造を得意としている。業界では唯一の東京工場にて、自社製品すべての製造に対応し、その生産量は全国トップクラス。コンパクトに集約されていることからスピーディーな納品も特長で、地の利を生かし東北から大阪まで広範囲の建築現場を網羅している。

構内環境に最適な仕様を装備。
コンクリートパイル搬送用大型フォークリフトは
操作性や利便性も期待以上！

今年3月、超大径コンクリートパイルの搬送を目的に大型フォークリフトFD310-5を導入された、現場責任者の赤堀副工場長にお話を伺いました。



当社の過酷な環境下でも
難なく超大径の製品を
効率的に荷捌きできる
ようになりました。

お話を伺った方

東京工場
副工場長
あかほり あきまさ
赤堀 昭正さま



建物を支える基礎となるコンクリートパイルは、近年、物流倉庫や高層マンションの増加に伴い、大径化が加速しています。具体的には直径が最大1200mmまでとなり、当製品については最長11mまでのコンクリートパイルを製造しています。当然、重量も増え、超大径コンクリートパイルの最大重量はおよそ16トンにもなり、所有している25トンまでのフォークリフトでは搬送の安全性や機動性の確保が難しいと感じていました。これを解決するため大型の機材がぜひとも必要である、と導入したのが最大重量31トンの大型フォークリフトです。

今回の導入にあたり三菱ロジスネクストさんに決めたのは、何より当工場にとって最適な仕様を提案してくれたことですが、実は以前より大きな信頼を寄せていたのも理由のひとつ。たとえば今回も採用しているクランプアーム

付き特殊アタッチメントは、過去、どのメーカーよりも先に三菱ロジスネクストさんが提案してくれました。東京工場の環境をしっかりと理解してくれていた証です。また今回新しく装備したフルフリーマストは、フォークを最大限上昇させてもマストの高さが変わりません。これにより、コンクリートパイルの山をかわすためにフォークを最大限上げて走行できますし、天井クレーンの下も問題なくぐぐり抜けられるようになりました。高さ制限のある場所での荷役作業が効率的に行えるようになったわけです。このように東京工場にとって必要な装備が施されており、操作性、利便性も大変優れていると実感。1日8時間フル稼働させていますが、納入後トラブルはなく、オペレーターからも人気です。

三菱ロジスネクストさんは打ち合わせの際に設計担当者も同席されますし、アフターフォローにしても絶対の信頼感があります。構内は悪路で、フォークリフトは大きく揺れ不具合が生じるのも早いと思われます。今後とも万全のメンテナンスをお願いいたします。



subject
課題

コンクリートパイプの
大径化が加速

コンクリートパイプが近年大径化しており、所有しているフォークリフトでは運搬作業がスムーズに進まず、また安全性への危惧もありました。



solution
改善策

大型フォークリフト導入を検討

コンクリートパイプを運搬する大型フォークリフトの導入を推進。天井クレーンの存在や悪路など、荷役作業に支障が予想される現場環境に適した仕様について検討しました。



result
効果

本当に必要な装備を整え
安全性も向上

重作業に適したパワフルな機種を選定し、フルフリーマスト、ボールキャリア等の装備で、現場の課題をクリア。効率性とともに関心していた安全性も高まったことを実感しています。



FD310-5はもともと広い視界が特徴ですが、大径化したコンクリートパイプを運搬する際、前方にどうしても死角が生まれてしまいます。それをクリアできるのが、360度モニターシステムの「グッドビューア」。フロント、サイド、後方の各部に取り付けられたカメラ映像によってリアルタイムに現状が把握でき、運転席から見えにくい場所もしっかりと確認できます。見渡し良好な視界とともに、私たちにとって安全な走行のために欠かせないシステムです。



現場オペレーターの
野村さんが証言！
満足！

ものですが、これらのような優れたアタッチメントは荷捌きの効率を上げ、オペレーターの労力やささまざまなストレスを緩和してくれます。それが安全性の確保につながるのだと実感している毎日です。

長年フォークリフトに乗っていますが、FD310-5はこれほど大型なのにエンジン音がとにかく静か。また、ダンピング範囲が大きいので、超大径のコンクリートパイプという重量物を、製品の山の中から1本、2本すくい出すという難しい作業でも、壁のようなコンクリートパイプの山にフォークをぶつけることなく差し込めます。また、荷が転がらないように保持するクランプアームの拡がりが大きく安全性が高まりました。さらに、エンジンを軽くふかすだけでパワーが出て、すっと持ち上げられる感覚がありますね。また、特殊仕様のボールキャリアという、いわゆる自動天秤装置によって、フォークを最大限に上げて運搬するときも製品が水平に保たれ、保管場所が悪路でも横滑りや落下を防いでくれます。

パワフル＆スムーズな
性能を実感
オペレーターの負担を
軽くしてくれます

お話を伺った方

オペレーター
のむら げんじ
野村 源二 さま



営業担当 三菱ロジスネクスト販売会社 日立建機 特約店
北関東TCM株式会社 川越営業所 所長

ながい まこと
長井 眞

